



2019年12月期 決算短信補足資料

2020年2月14日(金)



日本創発グループ
JAPAN CREATIVE PLATFORM GROUP

We Craft Your Imagination

Vision

日本創発グループの存在意義／めざすこと
We craft your imagination.

お客さまが羽ばたかせるご自身のイマジネーション。
私たちは、多様なリソースと先進技術を駆使して、
それを確かなカタチにするお手伝いをしていきます。

Mission

ビジョン実現に向けて、日本創発グループがなすべきこと

チームワーク

お客さまのチームの一員との心持ちで最善を尽くし、
ベスト・パートナーとなることをめざします。そのため
にも、社内・グループ内のチームワークの強化に努めます。

プロの真心と技

私たちは、お客さまのご満足と成功を願う真心と、
それを支える技を兼ね備えたプロフェッショナルです。

言い訳のない品質

納品物の品質はもとより、企画段階からアフター・フォ
ローまでのプロセスとスピードにおいても、言い訳の
ない高い品質を実現します。

Value

ビジョンとミッションの下、

日本創発グループがお客さまや社会に提供する価値

プラスαの追求

私たちの最大の喜びは、お客さまにご期待を越える
成果をお届けし、その笑顔を見送ること。もっと
その笑顔に出会うため、私たちは自らを鍛えながら、
お客さまにとってのプラスαを追求し続けます。

我が事として

私たちは、目の前の一人ひとりのお客さまのご要望や目的、
お悩みやお困り事に真正面から向き合います。そして、
そのご満足を我が事として、丁寧に、一所懸命に追求します。

多様性の底力

私たちは、多様な個性、専門性、先進技術をもった人と
会社がつびつき、切磋琢磨している集団です。そこに
息づく多様性、先進性、独創性をいっそう発揮しな
がら、お客さまに新鮮な驚きをお届けしていきます。

新しいカタチ

私たちは、伝統的な印刷をさらに進化させつつ、想像力
と先進デジタル技術を駆使して、クライアントの想いを、
今まで見たことのないカタチでターゲットの心に
刻みつけていきます。

良き市民

私たちは、良き市民として、お客さま、投資家、協力企業、
業界、社員、さらには地域社会や環境に対する責任を、
誠意をもって、また積極的に果たしていきます。

Contents

中核概念	02	14 事業ドメインの変化	23
contents	03	15 事業の展望	25
グループ会社	04	売上額、営業利益、経常利益、純利益、EBITDA の推移 ROE、配当について	
01 2019年12月期（連結）実績	06		
02 2019年からの事業戦略	07		
03 2019年12月期の要約	08		
04 2019年12月期実績	09		
05 グループへの新規参画会社	10		
06 中核地方都市への展開	13		
07 株主還元と資本政策	14		
08 2020年からの経営体制（ガバナンス）	16		
09 連結損益計算書 概況	17		
10 連結貸借対照表	18		
11 キャッシュ・フロー	20		
12 2020年12月期業績（連結）の見通し	21		
13 業績の推移（連結）	22		

グループ会社

	印刷・製造事業	セールスプロモーション・マーケティング	
連結対象 子会社	 日経印刷株式会社  BISHODO  APRISE 株式会社 アプライズ (58%)  KPC 研精堂印刷株式会社 (45%)	 Lithmatic  popal 株式会社 ポパル  サンエーカガク印刷 Sanei Chemistry Printing  PICO  (91%)  MGS METAL GOODS AND SERVICE  タナカ (69%)  宏和樹脂工業株式会社  SMILE FLAG 株式会社 スマイル	 ANSTY  DONE SCIENCE  since 1927 OKUMA 薺大熊整美堂  SEIO PRINTING CO., LTD.  PRESEZ
持分法対象 子会社	 カタオカプロセス株式会社  HAL PROMOTION	 popal 株式会社 ポパル  kyocolo  kid's Planning Co., Ltd.	
持分法対象 関連会社	 cyber net (25%)  IMAGE MAGIC (47%)		
持分法適用外 関連会社		 SCS Sasao GS	

() は議決権比率、記載のない会社は議決権比率 100%

グループ会社

	デジタルコンテンツ事業	メーカー・OEM	グループ サポート ソリューション
連結対象 子会社	  <small>Information Technology Consulting</small>  	 株式会社 サカモト (98%)  <small>ENTERTAINMENT CO.,LTD</small>  株式会社あみューズ  株式会社 エヌビー社  colore co.,ltd.	 日経土地株式会社
持分法対象 子会社	 <small>* * * * *</small> (87%) HELLO,WORLD		   (85%) 
持分法対象 関連会社			 <small>東京商売</small> <small>Dream up the Future.</small> NRIフィナンシャル・グラフィックス (49%)
持分法適用外 関連会社	 (49%)  (41%)  (21%)  (71%)		 (33%)  (31%)

() は議決権比率、記載のない会社は議決権比率 100%

01 2019年12月期(連結)実績

(単位：百万円)

	2019年実績(A)	2019年 年初計画(B)	差 異(A-B)		2018実績(C)	差 異(A-C)	
	金 額	金 額	金 額	対計画比 増減率	金 額	金 額	対前期比 増減率
売上高	55,803	53,000	2,803	5.3%	51,145	4,658	9.1%
営業利益	2,724	2,000	724	36.2%	1,612	1,112	69.0%
営業利益率	4.9%	3.8%	—	—	—	—	—
経常利益	2,796	2,000	796	39.8%	1,234	1,562	126.5%
経常利益率	5.0%	3.8%	—	—	—	—	—
親会社株主に 帰属する 当期純利益	1,274	1,200	74	6.2%	▲ 959	2,233	—
当期純利益率	2.3%	2.3%	—	—	—	—	—
EBITDA	4,808	4,085	723	17.7%	3,691	1,117	30.3%

02 2019年からの事業戦略

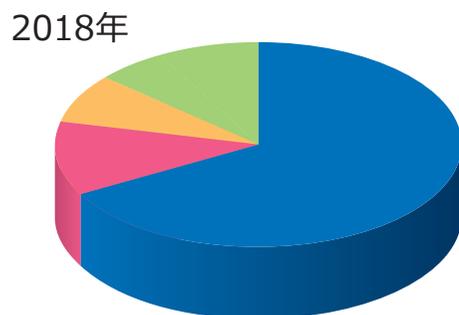
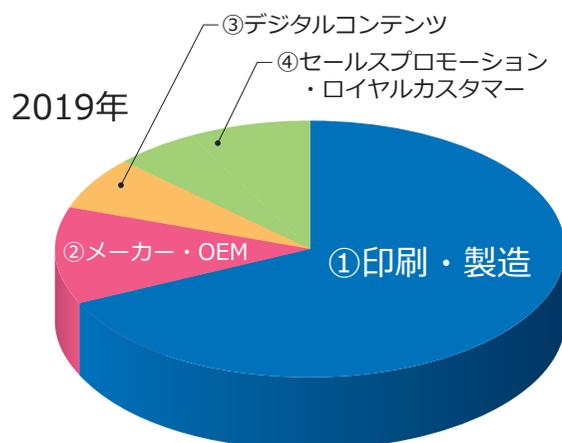
「技術を駆使して、心を動かすクリエイティブを提供するグループへ」

- 1. 商材・サービスの充実、提案力の向上により一層の信頼を勝ち取る**
 - ▶ Smile!ガチャ・QRガチャ
 - ▶ イベントブース
- 2. シナジー効果による業務効率の向上、内製率アップでコストを削減**
 - ▶ 印刷加工の一貫受注（情報管理メリット） 品質保証向上
- 3. 3D、AR、VR、MRなどデジタルコンテンツの活用提案を拡大**
 - ▶ 「REAL 3DMAP TOKYO」がCM他で4K素材として放映される
- 4. 適切な人員配置を迅速かつ柔軟に可能とする環境を整備**
 - ▶ 従来どおり柔軟に展開
- 5. 健全・積極的な財務戦略・株主還元の重視**
 - ▶ ROE 12%
 - ▶ 配当性向下限 20%堅持

03 2019年12月期の要約

連結業績概況

売上構成比



売上高
(単純合算) 56,953百万円 ⇒ **62,592**百万円 + **9.9%**

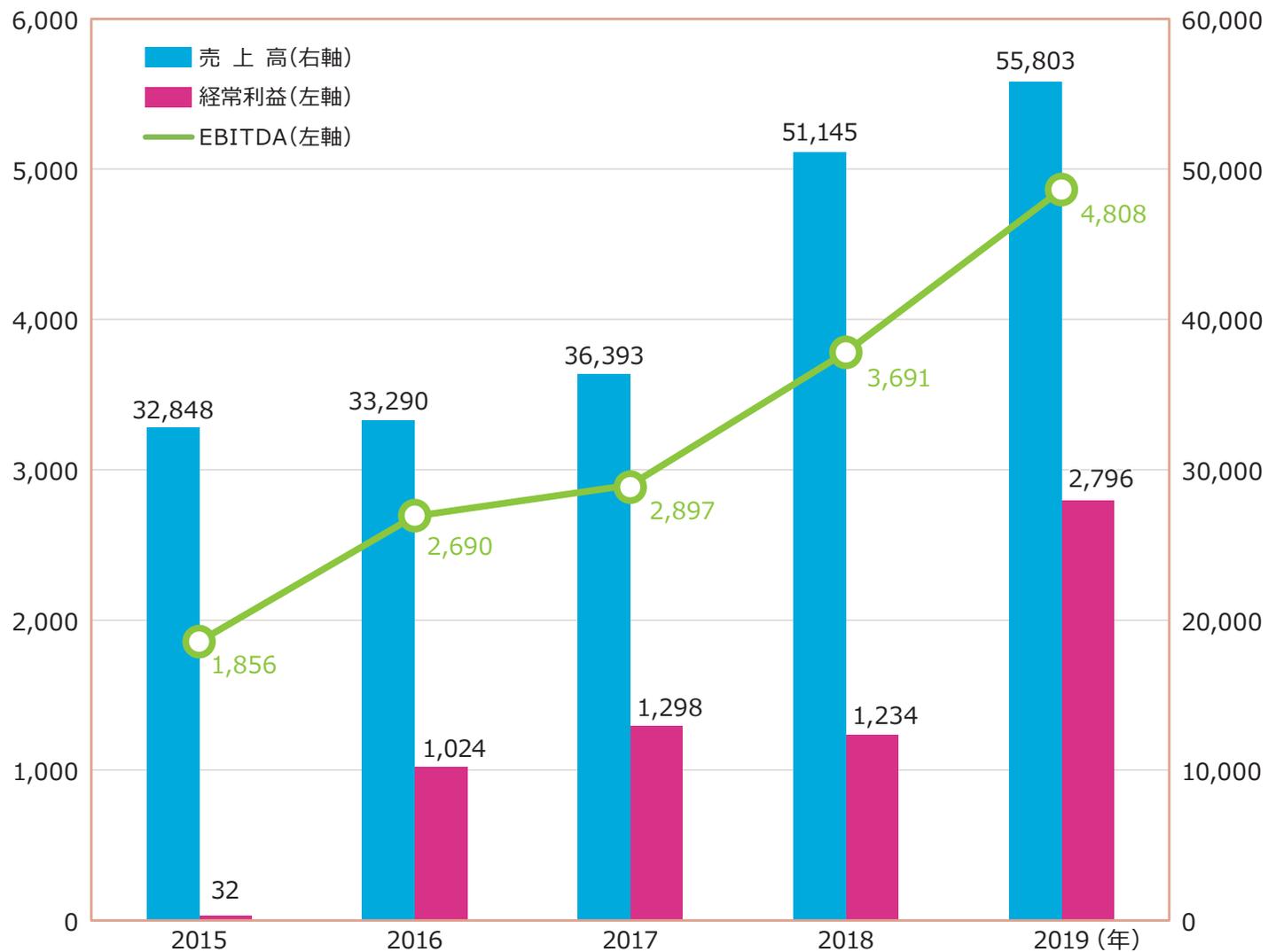
各事業分野の概況

①印刷・製造事業	対前年	+ 10.1%
構成比 67.3%	→	67.4%
②メーカー・OEM事業	対前年	+ 16.0%
構成比 12.6%	→	13.3%
③デジタルコンテンツ事業	対前年	+ 1.1%
構成比 7.1%	→	6.5%
④セールスプロモーション・ロイヤルカスタマー事業	対前年	+ 7.9%
構成比 13.0%	→	12.8%

04 2019年12月期実績

(単位：百万円)

(単位：百万円)



※EBITDA = 経常利益 + 減価償却費 + のれんの償却額 + 金融費用

05 グループへの新規参画会社

印刷・製造事業

株式会社 **スマイル**



香川県高松市
連結対象子会社
議決権比率 100%

事業の特性

布を中心とした染色・印刷に特化

- A) シルクスクリーン印刷
- B) インクジェット印刷
- C) 縫製までの一括製造

グループシナジーの想定

- ・ イベント向け需要の拡大
- ・ 内製化率の向上

印刷・製造事業

株式会社 **アプライズ**



静岡県浜松市
連結対象子会社
議決権比率 58%

事業の特性

総合印刷・代理店業・メディア

- A) デザイン・企画
- B) 代理店機能
- C) WEB・印刷
- D) 地域密着

グループシナジーの想定

- ・ 中京エリアの拠点
- ・ システム統合 ⇒ 出力拠点
(物流の効率化)
- ・ 内製率の向上

05 グループへの新規参画会社

セールスプロモーション / RC 事業

株式会社 **ササオジーエス**



東京都江東区
持分法適用外関連会社
議決権比率 100%

事業の特性

空間ディスプレイ・施工

- A) 出力は東京リスマチック
SDS 深川と協力
- B) 空間ディスプレイに強み
- C) 内装工事・屋外広告工事の免許保持*

グループシナジーの想定

- ・店舗ディスプレイ
⇒ 店舗プロデュース
- ・内製化率の向上

デジタルコンテンツ事業

株式会社 **ヴィソラボ**

Visolab

東京都港区
持分法適用外関連会社
議決権比率 71%

事業の特性

ビジュアルコンテンツが得意

- A) 優れたシステム開発力
- B) 3DCG 事業・ビジュアル支援事業・
受注開発カスタマイズの3事業が核

グループシナジーの想定

- ・グループのデジタルコンテンツ事業会社との協業
- ・3D 設計データを加工した、3DCG の制作

05 グループへの新規参画会社

印刷・製造事業

研精堂印刷株式会社

岡山県岡山市
連結対象子会社
議決権比率 45%

事業の特性

総合印刷業

- A) 岡山県下トップクラスの印刷会社
- B) 岡山本社・東京支店・西東京支店
- C) 地元大手企業との強固な取引関係

KPC 研精堂印刷株式会社



グループシナジーの想定

- ・ 製造・物流基地として相互活用
- ・ 西日本エリアの拠点
- ・ グループ商材の販売拡大



06 中核地方都市への展開



07 株主還元と資本政策

総還元の考え方

① 自己株式への買付け (株式数・単価は分割前のもの)

	買付株数	買付金額	買付単価	買付方法
2018年2月	1,105,000株	1,105百万円	1,000円	大株主より
4月	54,000株	53百万円	980円	E-ship 持株会信託の満了
5月	150,000株	153百万円	1,020円	大株主より
2019年6月	100,000株	83百万円	平均 832円	信託方式による市場買付
9月	900,000株	795百万円	883円	大株主より

2019年末 自己株式の残高と平均単価

分割前： 2,309,168株 934.43 / 円

分割後： 9,236,672株 233.61 / 円

時価 453円 (1月31日)
41.8 <21.5>

07 株主還元と資本政策

総還元の考え方

②配当金

	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	配当性向
2018年	6.0円	6.0円	6.0円	6.0円	24.0円	25.0%
2019年	6.0円	6.0円	8.0円	10.0円 (うち2.0円記念配当)	30.0円	23.0%
2020年	2.5円 (10.0円)	2.5円 (10.0円)	2.5円 (10.0円)	2.5円 (10.0円)	10.0円 (40.0円)	23.0% (予想)

※2020年1月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。()内は比較のために、分割前に換算した額を表記しています。

公約 (2024年までの5年間)

- ① 連続増配
- ② 配当性向下限を**20%**とします。

08 2020年からの経営体制(ガバナンス)

経営執行 5名

監査等委員 6名 (すべて社外)

新任

代表取締役会長

山川 昌夫 (77)

代表取締役社長

藤田 一郎 (53)

取締役 鈴木 隆一 (53)

取締役 林 基史 (52)

取締役 菊地 克二 (60)



<常勤>

野沢 佳津夫 (68)

- ・グローバル
- ・経営者経験(大企業)



篠崎 祥子 (36)

- ・グローバル
- ・起業家



新任 <常勤>

瀬島 仁志 (62)

- ・グローバル
- ・MBA



菅波 希衣子 (47)

- ・製造業経営者(世襲)



寺田 正主 (41)

- ・弁護士



新任

徳田 佳代子 (56)

- ・税理士

09 連結損益計算書 概況

(単位：百万円)

		2018年12月期(実績)	2019年12月期(実績)	前期比増減	増減率
A	売上高	51,145	55,803	4,658	9.1%
B	原材料費	11,356	12,475	1,119	9.9%
	商品仕入	395	920	525	132.9%
	外注加工費	12,343	12,892	549	4.5%
	運搬費・著作権料・保管費	1,911	2,151	240	12.6%
	その他の原価	205	153	▲52	▲25.4%
A - B		24,935	27,212	2,277	9.1%
	人件費	15,113	16,415	1,302	8.6%
	減価償却費	1,673	1,704	31	1.9%
	のれん償却費	482	83	▲399	▲82.8%
	賃借料	1,149	1,136	▲13	▲1.1%
	租税公課	375	364	▲11	▲2.9%
	貸倒費用	0	23	23	-
営業利益		1,612	2,724	1,112	69.0%
	支払利息	113	109	▲4	▲3.5%
	持分法損益	▲384	158	542	-
経常利益		1,234	2,796	1,562	126.6%
当期利益		▲959	1,274	2,233	-

10 連結貸借対照表(資産の部)

(単位：百万円・%)

科 目	2018年12月期		2019年12月期		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	率
流動資産	20,642	40.2%	22,581	43.9%	1,939	9.4%
現金及び預金	5,558	10.8%	7,141	13.9%	1,583	28.5%
受取手形及び売掛金	11,770	22.9%	12,416	24.2%	646	5.5%
たな卸資産	2,131	4.1%	2,266	4.4%	135	6.3%
短期貸付金	246	0.5%	322	0.6%	76	30.9%
その他	1,104	2.1%	779	1.5%	▲325	▲29.4%
貸倒引当金	▲169	▲0.3%	▲343	▲0.7%	▲174	103.0%
固定資産	29,309	57.0%	28,829	56.1%	▲480	▲1.6%
有形固定資産	22,803	44.4%	22,121	43.0%	▲682	▲3.0%
建物及び構築物	6,510	12.7%	6,401	12.5%	▲109	▲1.7%
機械装置及び運搬具	3,243	6.3%	2,758	5.4%	▲485	▲15.0%
土地	12,378	24.1%	12,385	24.1%	7	0.1%
その他	670	1.3%	575	1.1%	▲95	▲14.2%
無形固定資産	1,003	2.0%	925	1.8%	▲78	▲7.8%
のれん	83	0.2%	86	0.2%	3	3.6%
その他	919	1.8%	839	1.6%	▲80	▲8.7%
投資その他の資産	5,503	10.7%	5,782	11.2%	279	5.1%
投資有価証券	3,061	6.0%	3,532	6.9%	471	15.4%
繰延税金資産	105	0.2%	358	0.7%	253	241.0%
その他	2,372	4.6%	1,944	3.8%	▲428	▲18.0%
貸倒引当金	▲36	▲0.1%	▲53	▲0.1%	▲17	47.2%
資産合計	49,951	97.2%	51,411	100.0%	1,460	2.9%

10 連結貸借対照表(負債及び純資産の部)

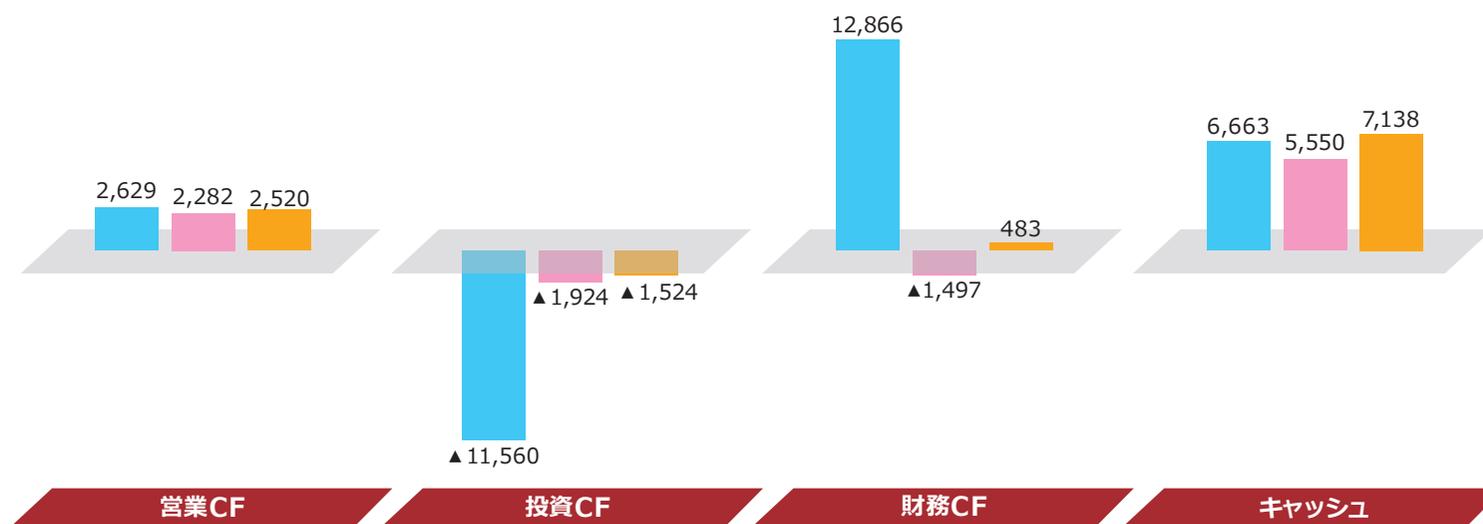
(単位：百万円・%)

科 目	2018年12月期		2019年12月期		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	率
流動負債	27,432	53.4%	30,382	59.1%	2,950	10.8%
買掛金	3,259	6.3%	2,614	5.1%	▲ 645	▲ 19.8%
短期借入金	18,050	35.1%	22,000	42.8%	3,950	21.9%
1年以内返済予定長期借入金	1,717	3.3%	1,200	2.3%	▲ 517	▲ 30.1%
未払法人税等	501	1.0%	709	1.4%	208	41.5%
その他	3,902	7.6%	3,858	7.5%	▲ 44	▲ 1.1%
固定負債	11,546	22.5%	9,814	19.1%	▲ 1,732	▲ 15.0%
長期借入金	7,500	14.6%	6,300	12.3%	▲ 1,200	▲ 16.0%
長期設備関係未払金	1,030	2.0%	708	1.4%	▲ 322	▲ 31.3%
繰延税金負債	522	1.0%	359	0.7%	▲ 163	▲ 31.2%
退職給付債務	901	1.8%	957	1.9%	56	6.2%
長期未払金	1,432	2.8%	1,314	2.6%	▲ 118	▲ 8.2%
資産除去債務	98	0.2%	107	0.2%	9	9.2%
その他	61	0.1%	66	0.1%	5	8.2%
負債合計	38,978	75.8%	40,197	78.2%	1,219	3.1%
資本金	400	0.8%	400	0.8%	0	0.0%
資本剰余金	4,921	9.6%	4,937	9.6%	16	0.3%
利益剰余金	5,805	11.3%	6,826	13.3%	1,021	17.6%
自己株式	▲ 1,279	▲ 2.5%	▲ 2,157	▲ 4.2%	▲ 878	68.6%
非支配株主持分、その他	1,125	2.2%	1,207	2.3%	82	7.3%
純資産合計	10,973	21.3%	11,213	21.8%	240	2.2%
負債・純資産合計	49,951	97.2%	51,411	100.0%	1,460	2.9%

11 キャッシュ・フロー

■ 2017年12月期 ■ 2018年12月期 ■ 2019年12月期 (単位：百万円)

	2017年12月期	2018年12月期	2019年12月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,629	2,282	2,520
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲11,560	▲1,924	▲1,524
財務活動によるキャッシュ・フロー	12,866	▲1,497	483
現金及び現金同等物の期末残高	6,663	5,550	7,138



12 2020年12月期業績(連結)の見通し

(単位：百万円)

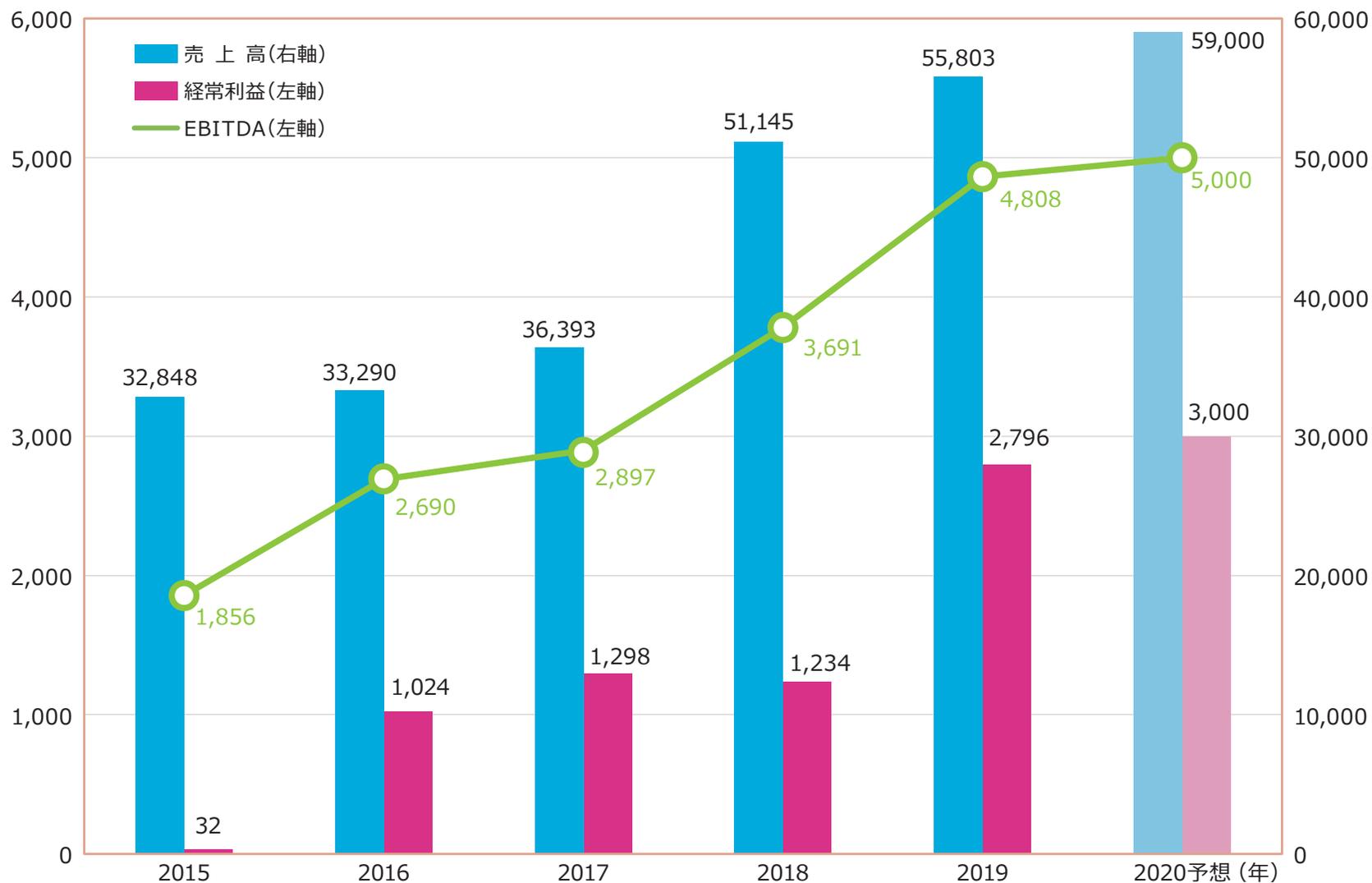
	2019年12月期 (実績)	2020年12月期 (計画)	前 期 比	
			差 額	増減率
売上高	55,803	59,000	3,197	+ 5.7%
営業利益	2,724	2,700	▲ 24	- 0.9%
経常利益	2,796	3,000	204	+ 7.3%
EBITDA	4,808	5,000	192	+ 4.0%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	1,274	2,000	726	+ 57.0%
EPS (円 銭)	26円20銭	43円45銭	17円25銭	—

※ EBITDA = 経常利益 + 減価償却費 + のれんの償却額 + 金融費用

13 業績の推移(連結)

(単位：百万円)

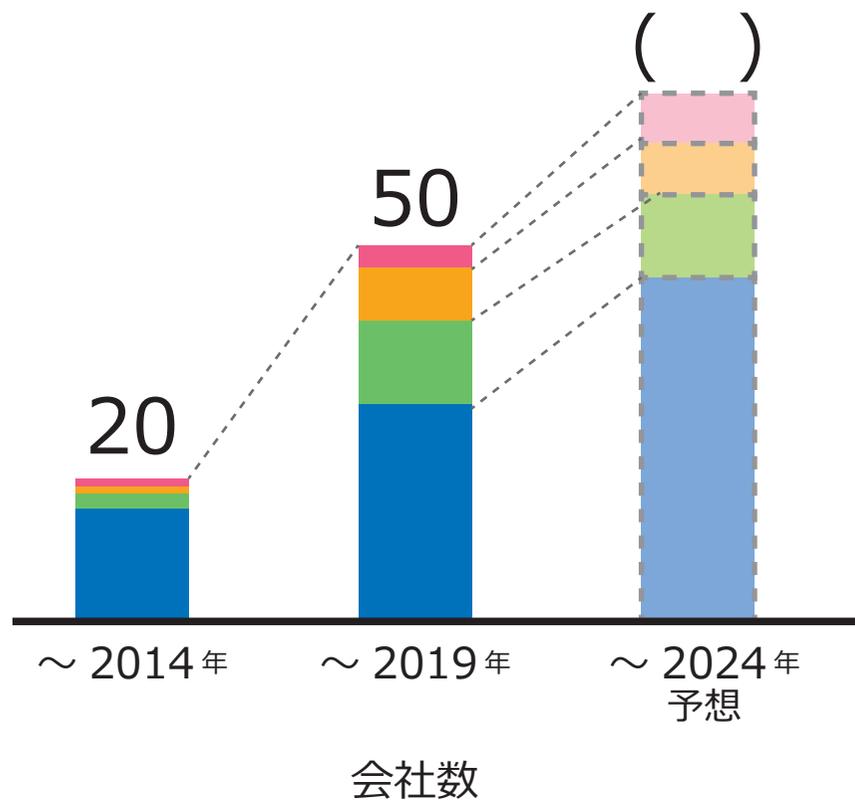
(単位：百万円)



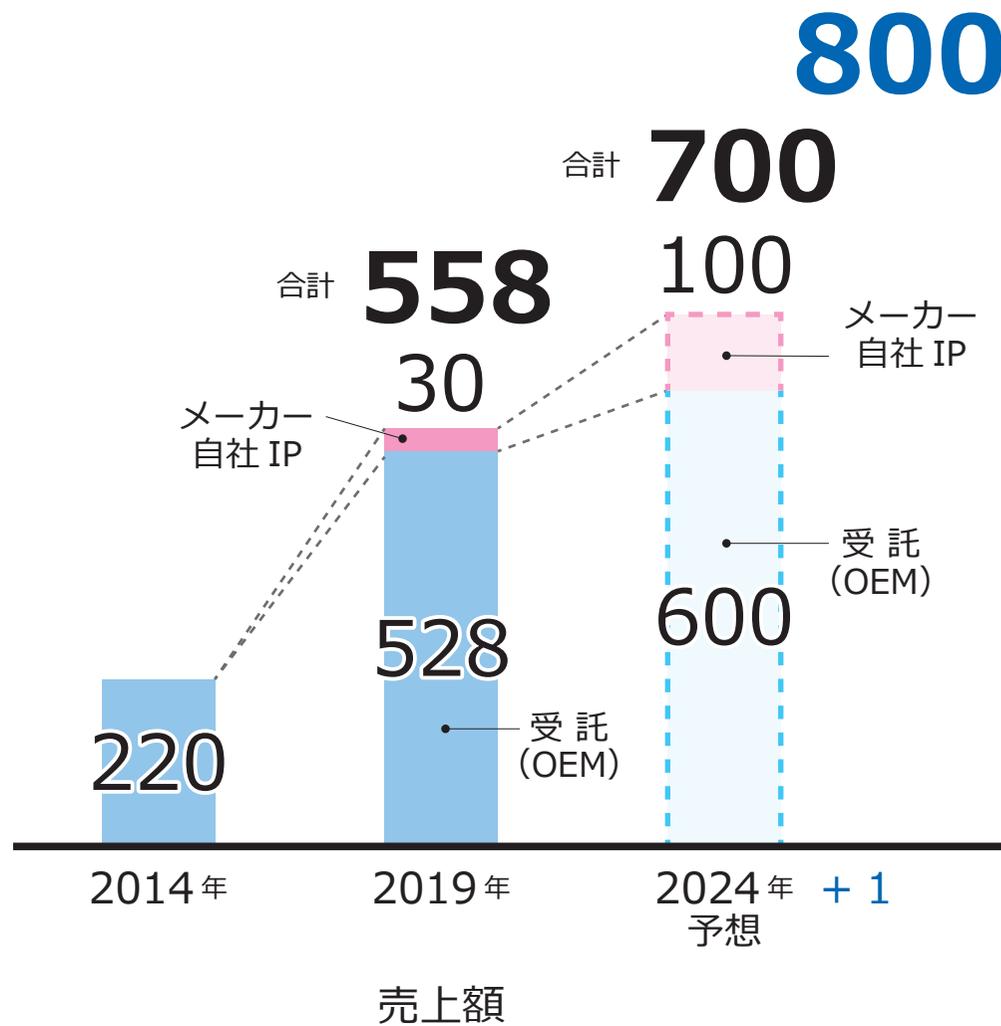
※EBITDA = 経常利益 + 減価償却費 + のれんの償却額 + 金融費用

14 事業ドメインの変化

グループ会社数の推移 (社)



受託 ⇒ 製造販売 (億円)



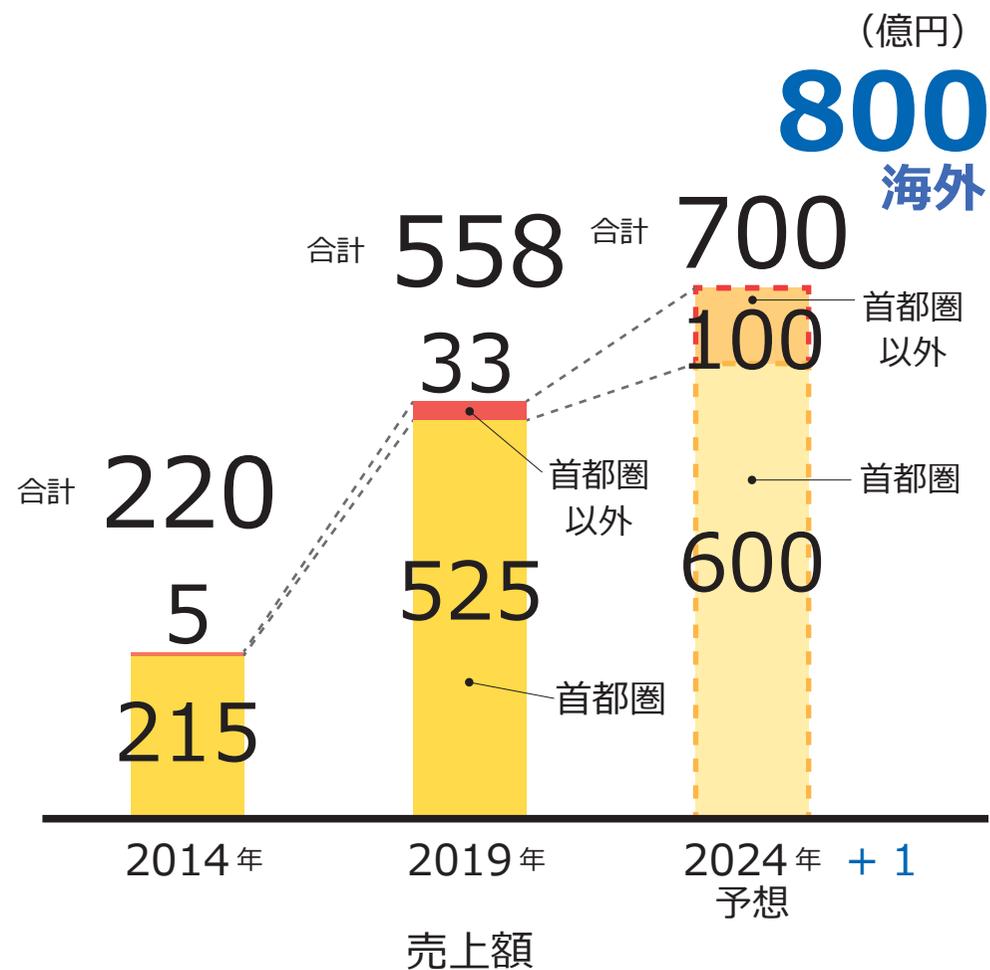
14 事業ドメインの変化

地域別売上の変化

～ 2017 年までは首都圏エリアのみ

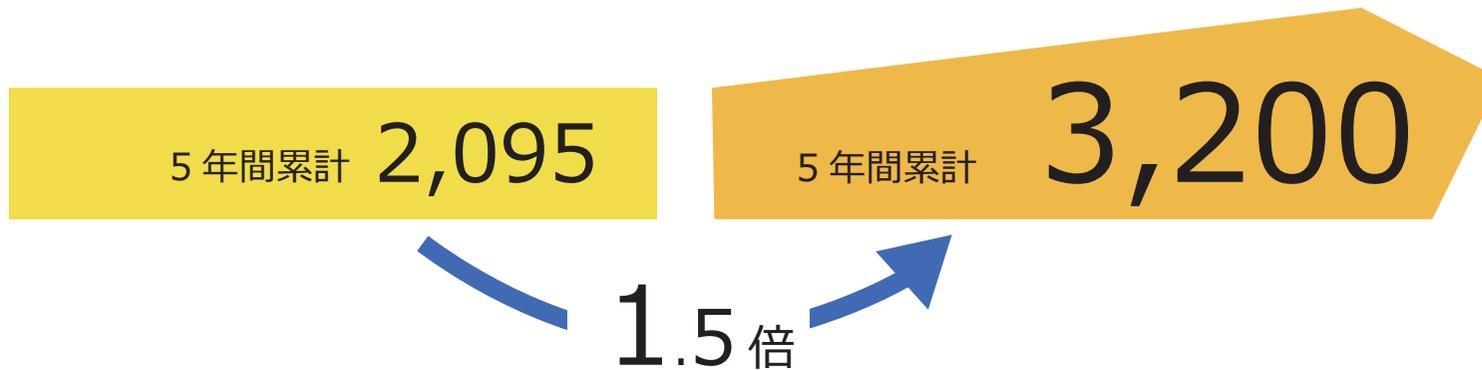
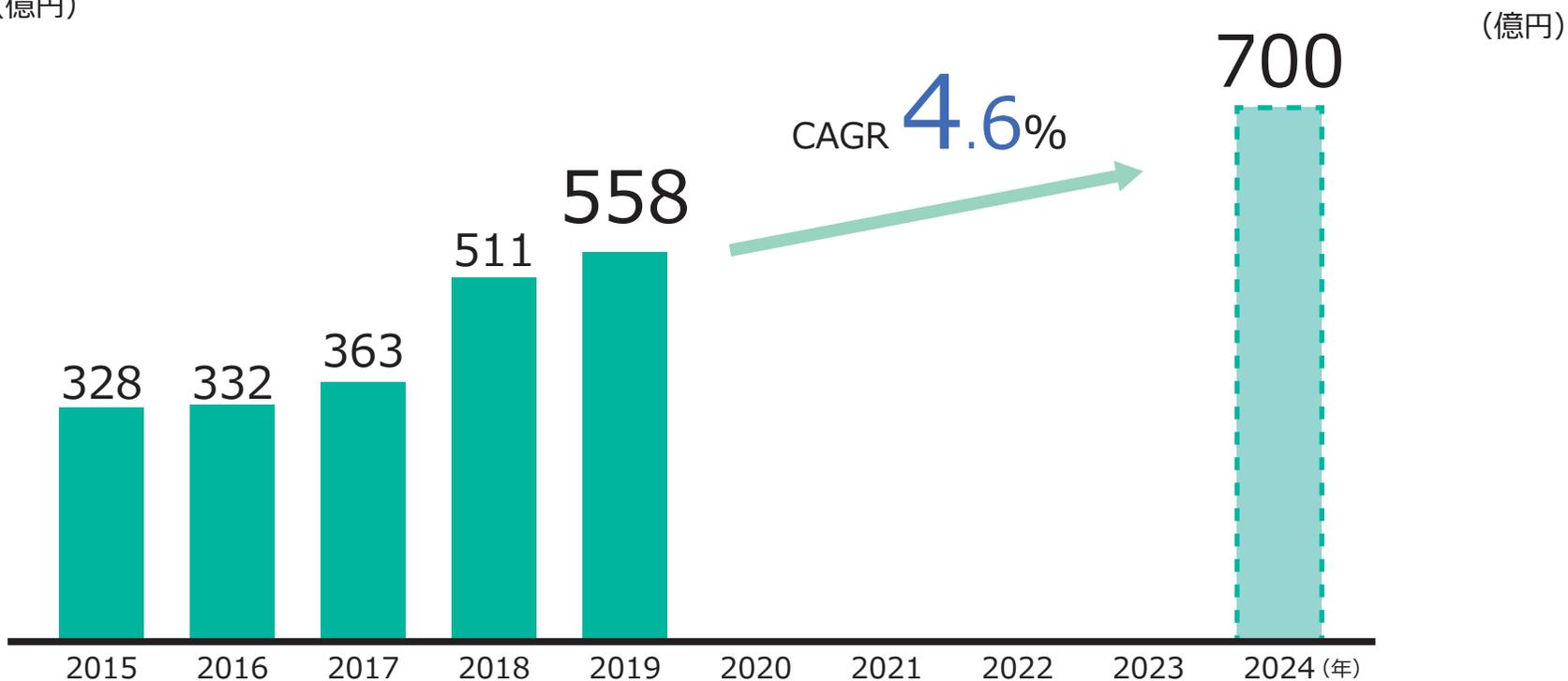


2018 年以降地方にも拠点を確保



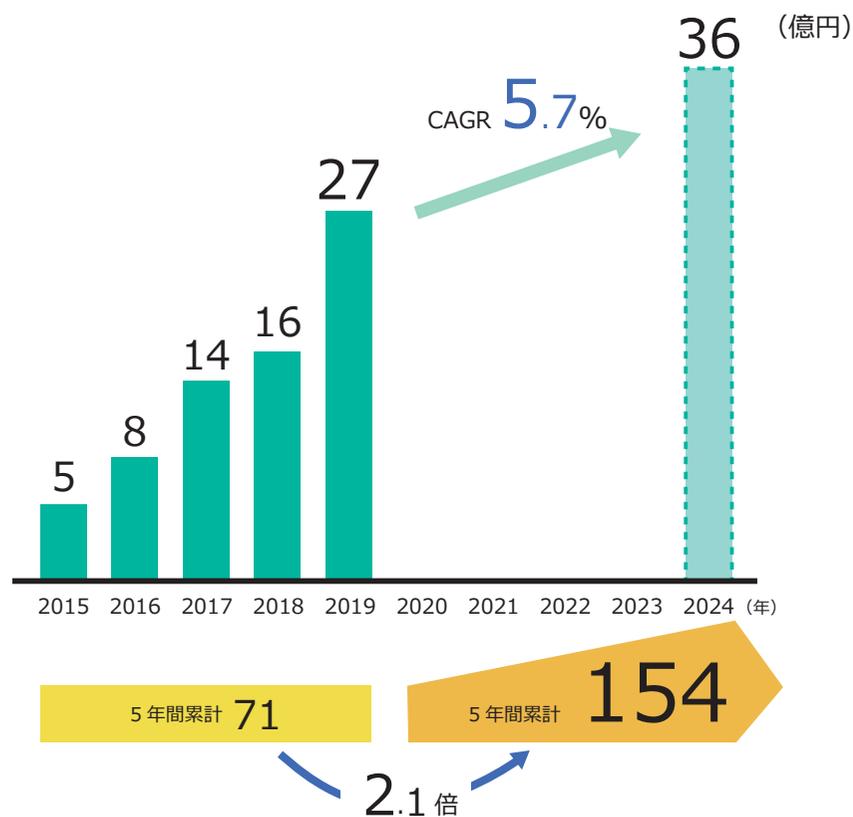
15 事業の展望

売上額 (億円)

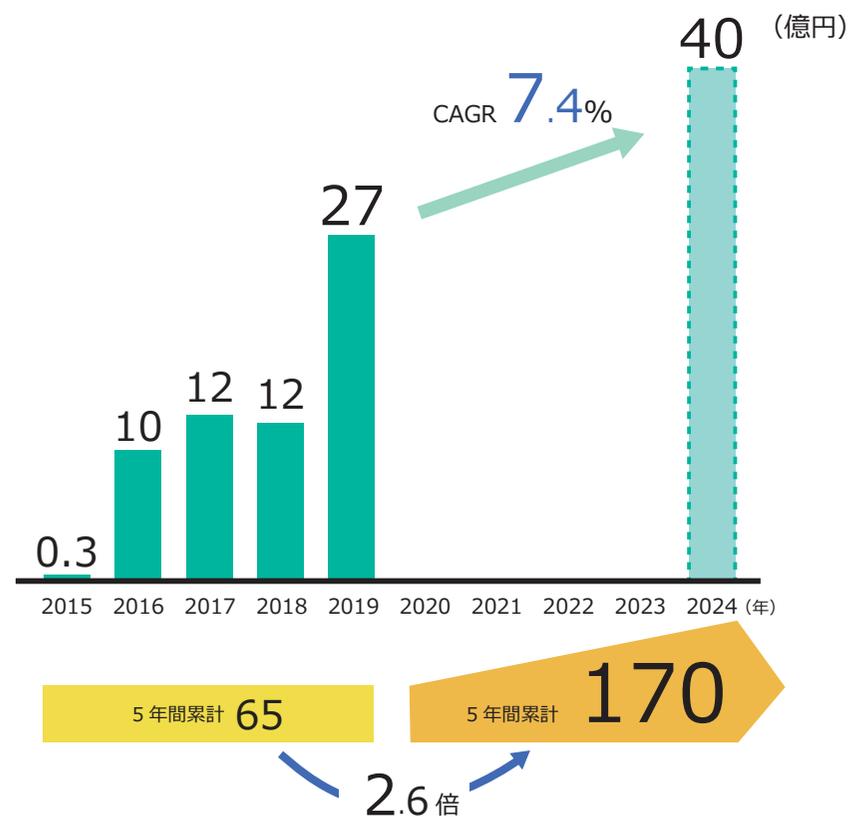


15 事業の展望

営業利益

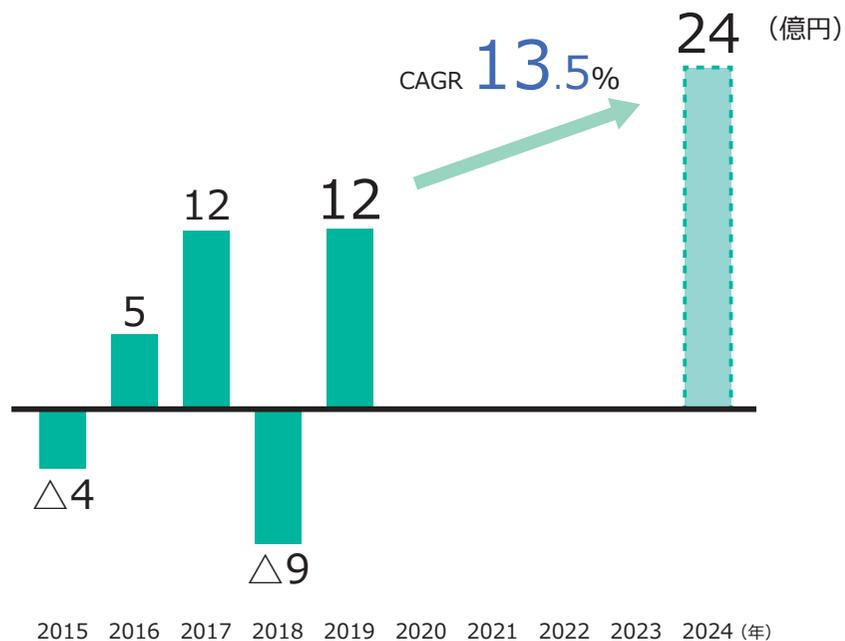


経常利益

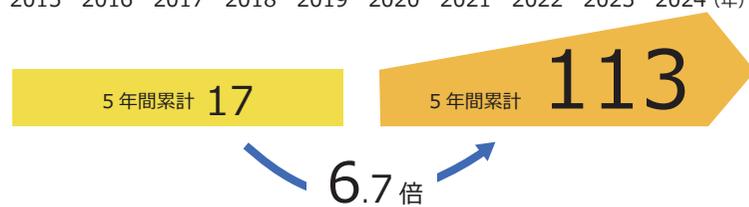


15 事業の展望

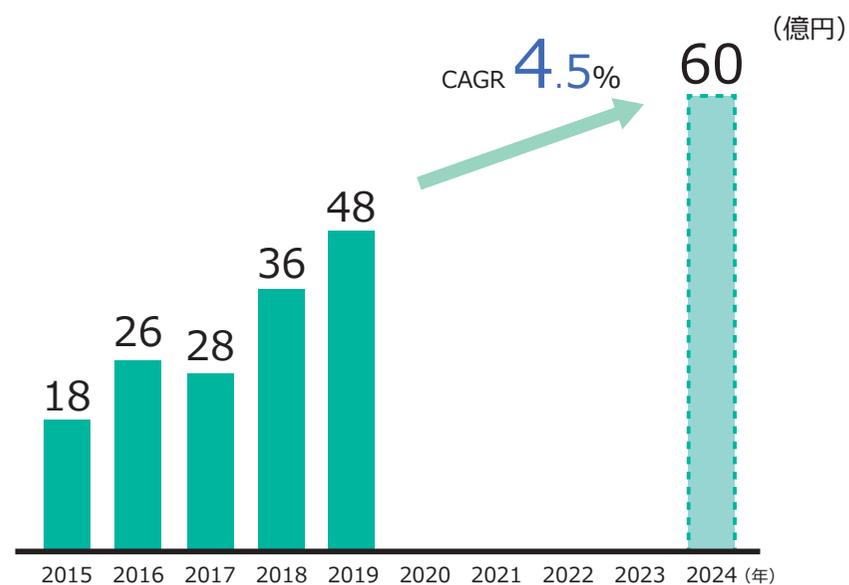
純利益



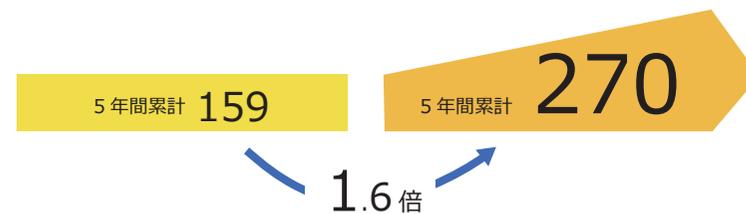
2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024 (年)



EBITDA



2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024 (年)



15 事業の展望

	～ 2014 年	～ 2019 年	2020 年以降
ROE (自己資本利益率)	絶対的 収益不足	19 年にて ようやく 12%到達	12%以上 を堅持

	～ 2014 年	～ 2019 年	2020 年以降
配 当	固定配当 6.0 円	10.0 円	配当性向 下限 20%

本日は決算説明会へのご参加 ありがとうございました。

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。

しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、当資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいりますが、当資料記載の業績見通しのみで全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、または転送などを行われぬようお願いいたします。



日本創発グループ
JAPAN CREATIVE PLATFORM GROUP

U R L : <https://www.jcpg.co.jp/>

E-mail : cp@jcpg.co.jp

T E L : (03)5817-3061 IR担当